

留学コース要綱

1 留学コースのねらい

- (1) コミュニケーション能力とともに、異文化への適応力を高め、国際社会で求められる人材育成を目指します。
- (2) 「英語ができる」ではなく、さまざまなことが「英語でできる」力の習得を目指します。
- (3) カナダ留学により身につけた英語力(英検準1級相当)を生かして、国公立(文系)大学・難関私立大学への入学を目指します。

2 単位認定と卒業について

- (1) 他コースの生徒と同様に、3年間で卒業できます。
 - ・1年間留学の場合、留学中に取得した単位を、本校の単位(約34単位)として認定し、2年生修了と認めます。
 - ・半年留学の場合は、帰国後2年生の2学期に復学し、通常授業を受講して2年生修了と認めます。
- (2) 「半年留学」か「1年間留学」を、入学後に選択できます。

[半年留学コース]

- ・春学期(1月～7月)までをカナダで過ごします。
- ・帰国後、夏休み後半に夏期講習を受講します。
- ・2年2学期から大学受験対策を始めることができ、幅広い進路選択が可能になります。

[1年間留学コース]

- ・春学期と秋学期(1月～1月)をカナダで過ごします。
- ・夏休みの期間(7月～9月)は現地の大学の語学学校(ESL)などに参加します。
- ・2年3学期中に本校2年生の学習内容の集中講座を受講します。
- ・3年生から半年留学コースの生徒と授業を受講します。
- ・長期の滞在で英語に触れる時間がより長く、英語力をさらに伸ばすことができます。

3 留学先について

- (1) 本学園が独自に各教育委員会と提携した留学プログラムです。また、同委員会の重要メンバーである日本人女性スタッフの存在も心強い味方です。
- (2) 日本人留学生が少なく、治安が安定しており、教育環境がよく、教育水準が高い学区をブリティッシュ・コロンビア州から選び、各校へ留学します。

<留学提携校>

Southeast Kootenay School District No. 5 1) Mount Baker Secondary School 2) Fernie Secondary School 3) Sparwood Secondary School 4) Elkford Secondary	10) Salmo Secondary School 11) Mt.Sentinel Secondary School Sooke School District No.62 12) Belmont Secondary School 13) Edward Milne Community School 14) Royal Bay Secondary School 15) Westshore Learning Centre
Rocky Mountain School District No.6 5) Golden Secondary School 6) Selkirk Secondary School 7) David Thompson Secondary School	Saanich School District No.63 16) Claremont Secondary School 17) Parkland Secondary School 18) Stellys Secondary School
Kootenay Lake School District No. 8 8) L.V. Rogers Secondary School 9) Prince Charles Secondary School	Gulf Island School District No.64 19) Gulf Island Secondary School

- ※ 現地の公立高校に入り、カナダ人学生と一緒に授業を受けます。
- ※ 放課後の部活動は希望があれば入部でき、授業外での学校生活も楽しむことができます。(日本のように1年を通じて所属する部活動はありません。)
- ※ レベルに合わせて授業後にESL(英語補講)を受講できます。
- ※ 授業のない日や休暇中には小学校訪問やスキー、犬ぞり、カルガリー・バンフへの旅行、映画観賞、ホッケー、ラフティングなどに参加できます(現地にて費用負担の場合があります)。

4 留学中の滞在先について

- (1) どの高校に留学が決定しても、ホストファミリー宅に滞在することになります。
- (2) ホストファミリーは、異文化交流に関心をもち、その意義を理解しているかどうか等を基準にし、留学生を受け入れるにふさわしい家庭を選定しています。

<ホストファミリーになる条件>

- ① 3食提供すること(昼食もホスト負担)
- ② インターネットが使用できる環境にあること
- ③ 通学送迎(ホストファミリーが送迎できない場合、通学パスもホスト負担)
- ④ 犯罪歴がないこと

留学する2ヶ月前までには本学園の担当者と現地の教育委員会と留学先の高校が選定し、生徒個別に適切なホストファミリー・ホストスクールを決定しています。

- (3) カナダ入国後、オリエンテーションを行います。(学校の授業・ホスト先での生活について)

5 留学に必要な費用の概算

- (1) 本校授業料は一般生徒と同様に納付していただきます。但し、留学コースの生徒には、本校より留学奨励金が支給されます。
- (2) 留学負担金 <1年間:約240万円程度> <半年:約120万円程度>
1カナダ\$=100円での概算です。(レートにより変更があります。)

- ① 授業料
- ② ホームステイ滞在費(宿泊、朝昼夕3食)
- ③ TOEIC Bridge、TOEIC、GTEC等の資格試験検定費用
- ④ 1年生夏休み中の All English 講座(海外から来たNative英語教員が対応)
- ⑤ カナダ教育委員会へのアプリケーション代(カナダの学校の出願料)
- ⑥ 日本/カナダ国際線団体往復特別航空運賃
- ⑦ 空港税及び燃油税
- ⑧ カナダ州法に定められた留学生の強制保険、旅行保険代 ※ 治療費個人負担の疾病もあります。
- ⑨ その他緊急時対応費用

- (3) 留学負担金に含まれない主要経費 (C\$はカナダドルを表す)
- ① カナダでの夏休み中の現地での語学研修参加費 (ホームステイ費用込み)、カナダ国内移動費。
(C\$ 2500を目安に選択肢を用意しております)
 - ② 教科書代、教材費、施設使用料等 (目安は、C\$ 350～C\$ 400)
 - ③ 旅行傷害・疾病保険料及び医療費 (保険金額により異なるが、約15～25万円)
 - ④ パスポート・査証 (ビザ) 申請費用実費
ビザ申請費用：C\$ 125、手数料：約20,000円、
公証人役場にて宣誓書類作成費用：約17,000円
 - ⑤ その他 小遣い、通信費等の個人的費用

6 留学に参加するための条件

- (1) 留学時に留学コース第1学年に在籍していること。
- (2) 留学までに実用英語技能検定2級程度、またはTOEIC Bridge150点程度を取得すること。
- (3) 中学及び高校の各学年の年間欠席が10日未満であること。遅刻や早退が少ないこと。
(病気や怪我等で欠席し、完治したことの証明ができる場合を除きます。)
- (4) 「留学の規則と処遇」及び本校の校則に違反しないこと。
- (5) 留学目的がはっきりしており、心身共に健康であること。
- (6) 保護者の同意、理解を得ていること。
- (7) 国際交流に関心があり、本プログラムの趣旨をよく理解していること。

7 留学中の遵守事項について

- (1) 飲酒・喫煙・ドラッグ・無許可外出・防災上の配慮による電気製品の使用等、留学先の高校と本校の校則、「留学の規則と処遇」という規定に従っていただきます。違反した場合は、即時帰国あるいは厳しい指導対象の規定があります。
- (2) 即時帰国のような重要違反事項が発生した場合、あるいは、留学を継続できない健康上の問題が発生した場合は、いずれも、学校プログラムであるため、関係団体と学校と協議の上、方針を決定します。その結果を保護者に説明し、帰国をしていただきます。
- (3) 即時帰国の場合、保護者による現地出迎えとなります。(費用は保護者負担となります。)
- (4) 支払済みの諸費用の返却はありません。
- (5) 事後の留学に関する費用は清算払いとします。
- (6) これらの事柄は、事前のオリエンテーションで説明し、契約時点で同意書を作成します。
- (7) 途中帰国の生徒は、保護者、生徒と本校が協議の上、所属学年と学級を決定します。
原則として、「明照コース」の文系の学級に入ります。
- (8) 休暇中でも帰国はできません。原則として、家族・親族の訪問も避けていただきます。

8 英語の学習について

1年生	2年生	3年生
<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 TOEIC Bridge (4月) ・校内 Recitation contest ・第2回 TOEIC Bridge (5月) ・校内 Presentation contest ・第1回英検 (6月) ・校内 Speech Contest ・第1回 GTEC (7月) ・校外 Speech Contest ・All English Program ・英語集中講座 (8月) ・名古屋外国語大学連携講座 ・第3回 TOEIC Bridge (9月) ・校内 Speech Contest ・校外 Speech Contest ・第2回英検 (10月) ・第4回 TOEIC Bridge ・TOEIC 試験 (11月) ・第2回 GTEC (12月) ・第3回英検 (1月) 	<p style="text-align: center;">半 年 留 学</p> <p><帰国後 夏期特別講習> Debate contest 参加予定 ・名古屋外国語大学連携講座 ・TOEIC 本試験 (9月) ・第2回 英検 (10月) ・GTEC (12月) ～学期末まで定期試験3回</p> <p><帰国後 特別講習1月～3月> ・校外模擬試験 (1月) ・TOEIC 試験 ・第3回 英検 ・TOEIC 試験 (2月) ・TOEIC 試験 (3月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC 試験 (4月) ・TOEIC 試験 (5月) ・校外模擬試験 (6月) ・TOEIC 試験 ・第1回 英検 ・校外 Presentation contest ・TOEIC 試験 (7月) ・第1回 GTEC ・英語集中講座 (8月) ・名古屋外国語大学連携講座 ・校外模擬試験 (9月) ・第2回 英検 (10月) ・センター試験 (1月) ・大学入試 (推薦は年内実施) (一般は1月以降)
目標レベル： TOEIC500点・英検2級以上	目標レベル： TOEIC700点・TOEFL500点 英検準1級	目標レベル： TOEIC 900点、TOEFL550点、 英検準1級～1級

9 入学試験について

(1) 募集人数	・40名 (男女) 募集。
(2) 出願条件	・英検3級程度の英語力が必要です。
(3) 入試方法	<ul style="list-style-type: none"> ・推薦入試、一般入試とも本人のみ面接があります。 (健康状況、留学の意志、英語会話力等) ・一般入試で「留学コース」不合格の場合、再度判定し、「明照コース」への転コース合格もあります。 ※ 「飛翔コース」、「明照コース」受験者からの「留学コース」への転コース合格はありません。